

備えて守る、みんなのいのち。

保存版
第3版・2020

防災・避難

マニュアル

地震発生!

津波警報!

広域火災!

家屋倒壊!

在宅避難



津波一時退避場所

- 近くのマンション
- 北の高い所へ

津波の危険がなくなったら



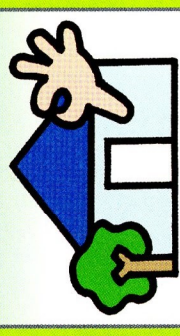
広域避難場所

- 茅ヶ崎ゴルフ場
- 浜須賀小学校

火災の危険がなくなったら



自宅で避難生活が出来ないとき



基本は
家も家族も
無事なら
自宅で!

震度5弱以上で開設

避難所

- 浜須賀中学校
- 浜須賀小学校

がス！大地震、

その時こうする！

発生！

- 窓や家具から離れる
- 頭を守って机の下などに避難
- ドアを開けて出口を確保
- 裸足はキケン、靴・スリッパを履く
- プレーカーを落としてから外へ出る
- 予め用意の非常用品を持ち出す

収まる

初期消火

- 初期消火の限度は火が天井に届くまで
それ以上はキケン、助けを呼ぶ
- 近所の出火は協力しあって消火

救助

- 近所の被災者に声をかけあい救助活動
- 近くの防災倉庫内の機材も活用
- けが人が出たら応急手当

安否確認

- まず自らの身を守り、家庭内の被害がないことを確認したら、玄関先に「無事ですタオル」を掲示
- その後班長を中心に班内を回り、タオルの出ない家をチェックし、状況に応じて救助する
- 班内の状況をまとめ、自治会の防災拠点に報告

※班長が不在の時は前年の組・班長やご近所らで協力しあい見回り・救助に当る
※自治会の防災拠点は、鉄砲道のベルヴィル（7組）に設置予定

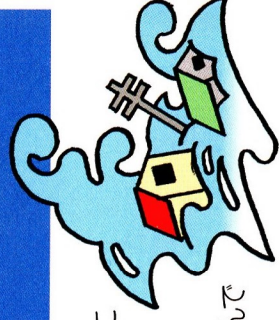


津波警報が出たら、逃げ！

津波一時
退避場所



相模湾沿岸への津波警報を防災無線やテレビ・携帯電話などで知ったら、直ちに身の安全を第一に考え、できるだけ高いところへ避難してください。
津波によっては3分以内に到達することもありますから少しの猶予もありません。
市ではこうした津波警報時に緊急に避難できるよう、マンションなどと協定を結んでおり、当自治会と近隣では下記の場所が指定されています。



●この地区の津波一時退避場所

- ① フォルスコートマンション（ラチエン通り）
- ② ベルヴィルマンション（鉄砲道）
- ③ オーベルマンション（ラチエン通り）
- ④ 浜須賀中学校
- ⑤ 浜須賀小学校

■津波に関する情報について

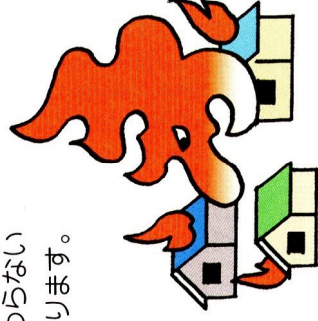
茅ヶ崎市のハザードマップでは、当自治会内では津波の被害はそれほど大きくないとの想定となっていますが、天災を甘くみるのは危険です。「備えあれば憂いなし」の教えどおり、日頃から十分な備えをいたしましょう。

この地域は大火災のキケン!

広域
避難場所



大地震ではたった一軒からの火災でも、消火出来ないと次々に延焼していきます。市内の消防車は限られた台数ですから数ヶ所から出火したらとても手がまわらない可能性があります。その時は近隣の住民が協力して消火活動することになります。しかし火が大きくなった時は早めに決断して広域避難場所へ走りましょう!



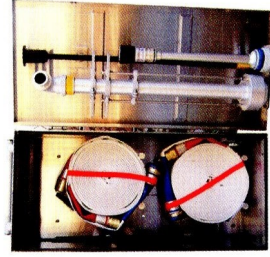
●この地区の広域避難場所

- ① 茅ヶ崎ゴルフ場
- ② 浜須賀小学校

…ですが、もちろん津波の恐れのない場合だけです。

《移動式ホース格納箱》

消防車が来られない時は住民が協力しあって消火栓と格納箱の中のホースを使って消火活動を行います。格納箱は私たちの自治会ではこれまで10ヶ所に設置されて、随時近隣の皆さんの手で放水訓練を行っています。

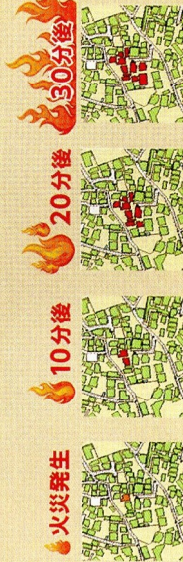


■この地域は“延焼運命共同体”!

JRの南側地域は木造家屋が密集し道路幅が狭いため、ひとたび火災が起きると短時間のうちに延焼範囲が拡大することが予測され、その規模は県内最大級とされています。当地域の特性を理解し、日頃から防火の意識を高めましょう。

《風向:北東 風速6mの気象条件で火災が起きた場合のシミュレーション》

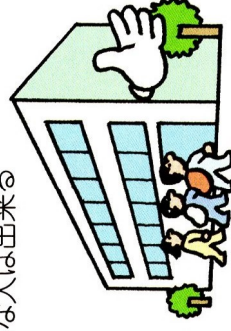
1棟の火災を放置するとあっという間に広がってしまふ



震度5弱以上で「避難所」が開設

震度5弱以上の大地震が起き、津波と大火災の危険がなくなったら、公立小中学校などに災害対策防災拠点「避難所」が開設されます。ここには近隣地区から、家屋の損壊などにより生活できない人や負傷して救助された人、また自宅が不安な高齢者などが避難して利用していただくことになります。

学校内は限られたスペースですから、本当にお困りの方が優先で、ご本人も自宅も無事な人は出来るだけ「在宅避難」をしてください。自宅でも支援は受けられます。



●この地区の避難所

- ① 鉄砲道以北は＝浜須賀中学校
- ② 鉄砲道以南は＝浜須賀小学校

避難所の中では地区の対策本部がおかれ、市の配備職員や学校職員、自治会の防災リーダーたちがそれぞれの役割を分担して支援活動にあたります。避難された方は、ペットの扱いは決められたルールに従うなど、避難所の中での共同生活を「助けあい、ゆずりあい」の精神で行動しましょう。

■災害時要援護者支援制度とは

ひとり暮らしの高齢者や体の不自由な方は災害時の避難には手助けが必要です。そこで事前に介助・支援をしてくれる人を決めておき、発災時にはご近所の方とも協力して避難していただく制度です。

支援が必要と思われる方は、お気軽にお近くの民生委員さんにご相談ください。

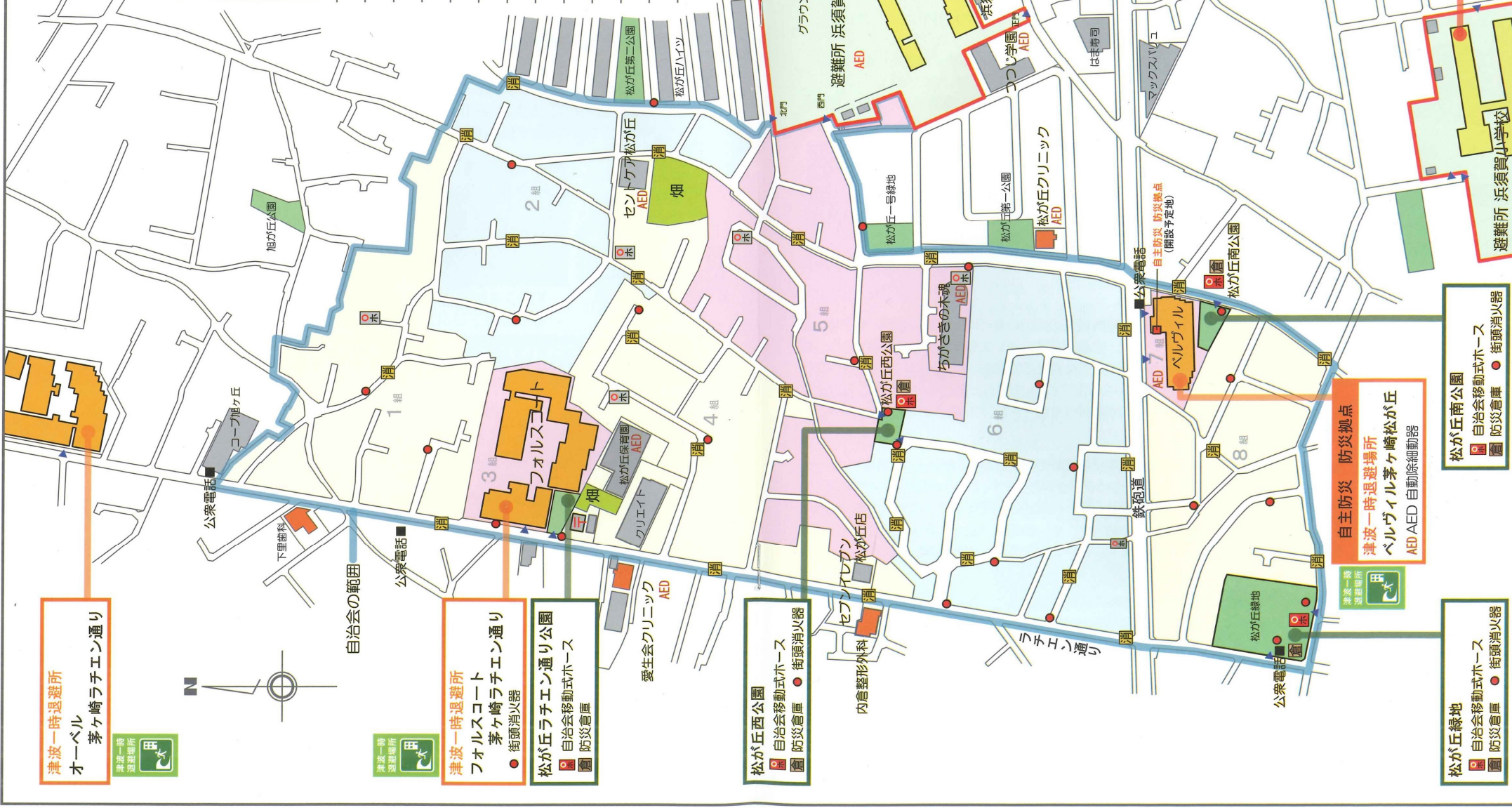
菱沼南部自治会 防災マップ

2020.4 改定



凡例

- 避難所
- 津波一時退避場所
- 公園・緑地
- 医療機関
- 消火栓
- 市設置移動式ホース
- 自治会移動式ホース
- 街頭消火器
- 消防倉庫
- AED 自動除細動器
- 施設出入口



津波一時退避所
オーベル
茅ヶ崎ラチエン通り

津波一時退避所
フォルスコート
茅ヶ崎ラチエン通り

松が丘ラチエン通り公園
自治会移動式ホース
消防倉庫

松が丘西公園
自治会移動式ホース
消防倉庫 ● 街頭消火器

自主防災 防災拠点
津波一時退避場所
ベルヴィール茅ヶ崎松が丘
AED AED 自動除細動器

松が丘緑地
自治会移動式ホース
消防倉庫 ● 街頭消火器

松が丘南公園
自治会移動式ホース
消防倉庫 ● 街頭消火器

津波一時待避所
避難所 浜須賀中学校
AED AED 自動除細動器
飲料用100ℓ水槽

避難所 浜須賀小学校
津波一時退避場所
広域避難場所
AED AED 自動除細動器



お宅の防災は万全ですか？

日頃の心得 5ヶ条

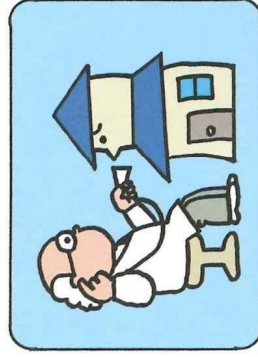
- ① 自分の身は人に頼らず自分で守る心がまえ
- ② 家族みんなで防災を話し合う習慣づけを
- ③ 家庭の備蓄品は定期チェックを忘れず
- ④ 日頃から避難ルートの確認を
- ⑤ ご近所の方についてもあいさつ・声かけを



街ぐるみで「生き残るための対策」を

茅ヶ崎市の防災対策には補助制度もあり、いつでも相談ののっていただけますのでぜひ活用してください。

①家屋の 診断



- まず住んでいる家屋の耐震度の確認をしましょう。市の建築指導課にご相談・申請してください。

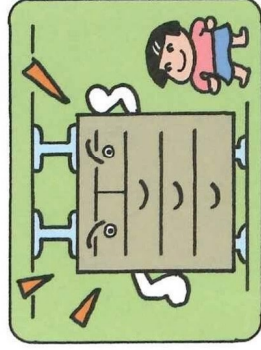
昭和56年5月31日以前に工事着手した家屋にお住まいの方には診断費用108,900円のうち、73,000円の補助金が出るほか、高齢者世帯への補助制度もあります。

②耐震補強



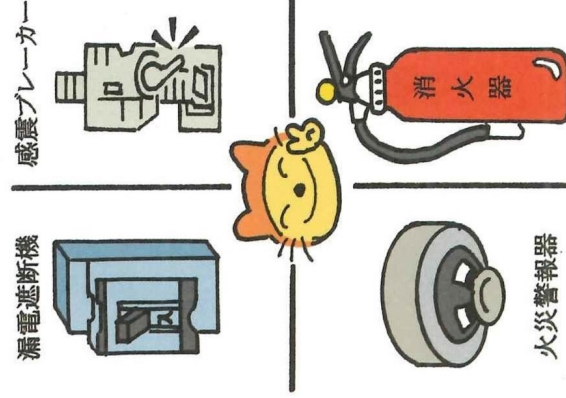
- 診断の結果によっては市に登録されている木造住宅耐震診断士に補強計画を作成してもらい、工務店に依頼して基礎や接合部、屋根などの補強工事をお願いします。こちらにも補助金制度がありますので市の建築指導課にご相談ください。

③家具の 転倒防止



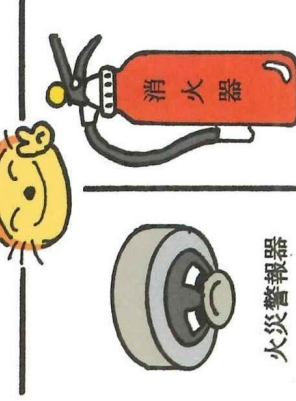
- 大地震被災の原因の多くは、家具の転倒・落下による圧死・窒息死です。タンスや食器棚などの家具をつっぱり棒やL型金具などで補強しましょう。またガラスや窓には飛散防止フィルムを貼ると安心です。高齢世帯などには市が取付けサポートもしています。

④出火防止の 事前策



- 大規模地震時の出火原因の6割以上が「通電」による火災というデータがあります。このため自治会が主導して「感震ブレーカー」の設置を呼びかけています。できるだけ多くのお宅に、広い範囲に設置されるほど有効な対策になります。あわせて家庭用火災警報機も必須アイテムです。

⑤消火対策



- 家庭用消火器は一家に一台必需品です。軽いほど取扱いは簡単ですが小容量のため複数器必要になります。年に数回は家族で消火器取扱い方法の確認をしてください。火の勢いが強くなったら、迷わずそこを離れ外に避難し、近所に助けを求めることが大切です。

★お問合せ、ご相談はお気軽にご連絡ください（上記の①～③）
市・建築指導課・建築安全担当 TEL.82-1111

「備蓄」から「生活在庫」への転換を!

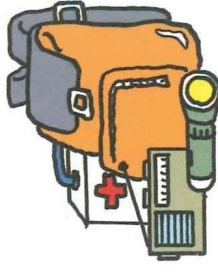
災害に備えて「備蓄」が必要なことは広く知られていますが、何をどのくらい備えておけばよいのか…は案外難しい問題です。そこでお薦めするのが「生活在庫」です。ふだんから日持ちのする飲み物、食糧、日用品などを少し多めに買い置きして、賞味期限が近づいたものから使い、使った分だけ買い足していく方法です。必要な量を無理なく備蓄することができます。

★お宅にある品を□にチェックしてみてください

非常持出し品

● 発災時にすぐ持ち出せるようにザックに入れて入れるなどして、目立つところに常備します。

- | | | | |
|-----------------------------------|------------------------------------|----------------------------------|----------------------------------|
| <input type="checkbox"/> 重要書類 | <input type="checkbox"/> 常備薬 | <input type="checkbox"/> 下着類・着替え | <input type="checkbox"/> 充電池・充電器 |
| <input type="checkbox"/> 現金・通帳・印鑑 | <input type="checkbox"/> タオル・ティッシュ | <input type="checkbox"/> 雨具・かさ | <input type="checkbox"/> 予備乾電池 |
| <input type="checkbox"/> 身分証明書 | <input type="checkbox"/> 軍手・ロープ | <input type="checkbox"/> 飲料水・水筒 | <input type="checkbox"/> 防寒ジャケット |
| <input type="checkbox"/> 健康保険証 | <input type="checkbox"/> ホイッスル | <input type="checkbox"/> 非常食・菓子 | |
| <input type="checkbox"/> 手帳・筆記具 | <input type="checkbox"/> ナイフ・缶切 | <input type="checkbox"/> 紙おむつ | |
| <input type="checkbox"/> 携帯ラジオ | <input type="checkbox"/> 運動靴 | <input type="checkbox"/> 生理用品 | |
| <input type="checkbox"/> 懐中電灯 | <input type="checkbox"/> ライター・マッチ | <input type="checkbox"/> 歯みがき用品 | |
| <input type="checkbox"/> 時計 | <input type="checkbox"/> ビニール袋 | <input type="checkbox"/> 粉ミルク | |



備蓄品

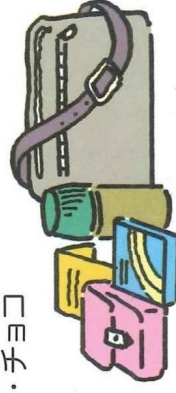
● 在宅での避難用品はダンボールにまとめて、水などは7日分を目安に備えます。食品類は年に2回は定期点検をして、古い食品は順次食べて補充しましょう。

- | | | | |
|-----------------------------------|------------------------------|---------------------------------|------------------------------------|
| <input type="checkbox"/> パン・菓子類 | <input type="checkbox"/> 飲料水 | <input type="checkbox"/> 汚物処理用品 | <input type="checkbox"/> 卓上コンロ |
| <input type="checkbox"/> インスタント食品 | (1人1日3リットル
最低3日分) | <input type="checkbox"/> 紙おむつ | <input type="checkbox"/> ガスボンベ |
| <input type="checkbox"/> レトルト食品 | | <input type="checkbox"/> 簡易トイレ | <input type="checkbox"/> ラップフィルム |
| <input type="checkbox"/> 塩・みそ・醤油 | | <input type="checkbox"/> ポリタンク | <input type="checkbox"/> ポリ袋 (大・小) |
| <input type="checkbox"/> 缶詰・梅干 | | | <input type="checkbox"/> ティッシュ |
| <input type="checkbox"/> 子どもミルク類 | | | <input type="checkbox"/> 紙コップ・皿 |

外出時に

● 外出先で災害にあっても最低これだけあれば安心です。

- | | | |
|---------------------------------|--|---------------------------------|
| <input type="checkbox"/> 飲料水 | <input type="checkbox"/> 小型懐中電灯 | <input type="checkbox"/> あめ・チョコ |
| <input type="checkbox"/> ホイッスル | <input type="checkbox"/> マスク | |
| <input type="checkbox"/> 常備薬 | <input type="checkbox"/> ティッシュ・ウエットティッシュ | |
| <input type="checkbox"/> 大判ハンカチ | <input type="checkbox"/> 使い捨てカイロ | |



枕元に

● 枕元には「イザ!」の時に備えてこれらを置いておきましょう。

- | | |
|-------------------------------|--------------------------------|
| <input type="checkbox"/> 携帯電話 | <input type="checkbox"/> スニーカー |
| <input type="checkbox"/> ラジオ | <input type="checkbox"/> 軍手 |
| <input type="checkbox"/> 懐中電灯 | <input type="checkbox"/> 着替え一式 |



■自治会の防災倉庫には…

自治会内には松が丘南公園、松が丘緑地、西公園、それに松が丘ラチエン通り公園の4ヶ所にそれぞれ防災倉庫が設置されています。倉庫の中には次のような用具が収納されていますので、覚えておいてください。

● テント、長机、椅子、ブルーシート、発電機、投光器、チェンソー、救命工具セット、バール、リヤカー、担架、ヘルメット、なべ、釜 など。なお、食料品や水などは備えておりません。

■避難所では…

震度5弱以上の地震の際、当地区では浜須賀中学校と浜須賀小学校が避難所として開設されます。

ここには支援物資も若干備蓄されていますが数が数に限りがありますので、できるだけ「自助」の精神で在宅避難を心がけましょう。

私たちの自主防災会は…

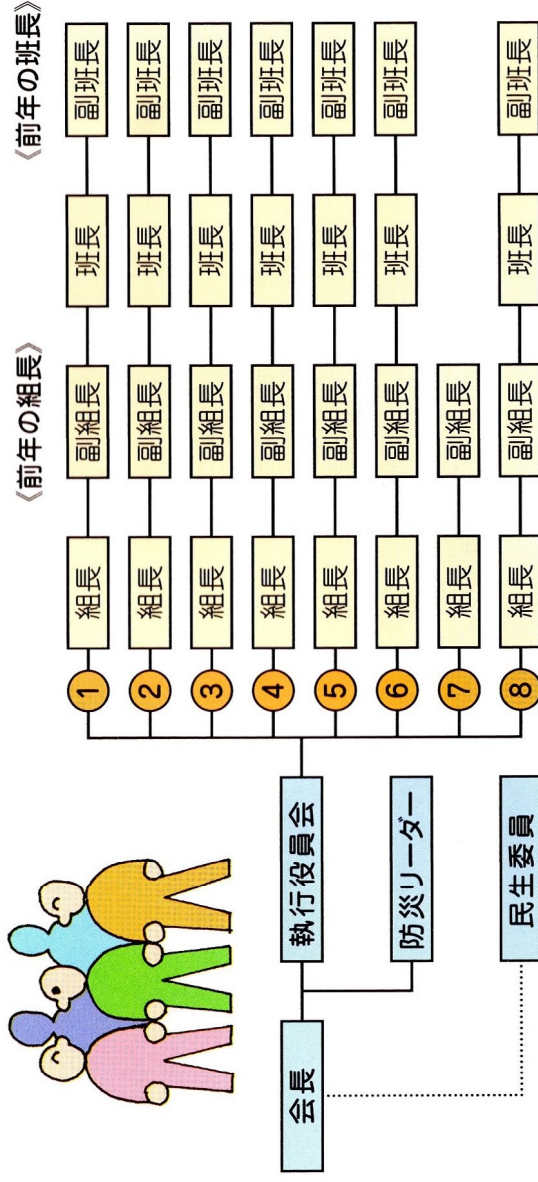
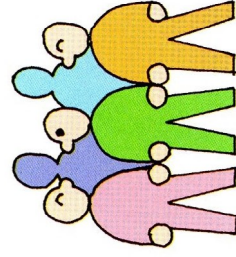
●防災への取り組みの基本

私たちは災害を防ぐことはできませんが、被害を減らすことはできます。それにはまず自分の身は自分で守ること（6ページ参照）、弱者を助けること、そして地域全体を支えあって守ることです。

まずは日頃のご近所とのあいさつ、明るく声をかけあって、子どもからお年寄りまで「笑顔あふれる菱沼南部」に向かって前進しましょう。

●自主防災会の組織

菱沼南部自治会はそのまま「自主防災会」の組織となります。8組・57班の構成員＝組長・班長さんは、そのまま防災部会としての役割も担っていただきます。また、各組・班には前年の組長、班長さんそれぞれに副組長、副班長を努めていただき、非常時には一緒に協力しあって活動していただきます。



知ってて便利な電話メモ

茅ヶ崎市役所	0467-82-1111
茅ヶ崎警察署	0467-82-0110
茅ヶ崎市消防署	0467-85-4591
茅ヶ崎市保健所	0467-85-1171
茅ヶ崎市立病院	0467-52-1111
茅ヶ崎徳州会病院	0467-58-1311
休日夜間急患センター	0467-38-7532
災害情報案内	0467-82-2119

浜須賀中学校	0467-85-1262
浜須賀小学校	0467-85-1184
県水道局茅ヶ崎営業所	0467-52-6151
東電カスタマーセンター	0120-995-776
ガス漏れ通報専用	0570-002-299
神奈中・相模中央共通	0120-777-701
富士見タクシー	0120-881-243
浜須賀会館	0467-87-1101

非常時の連絡先（遠隔地の親戚など）

- ◎ _____
- ◎ _____
- ◎ _____

防災・避難マニュアル

第3版・2020年8月発行
菱沼南部自治会
自主防災会